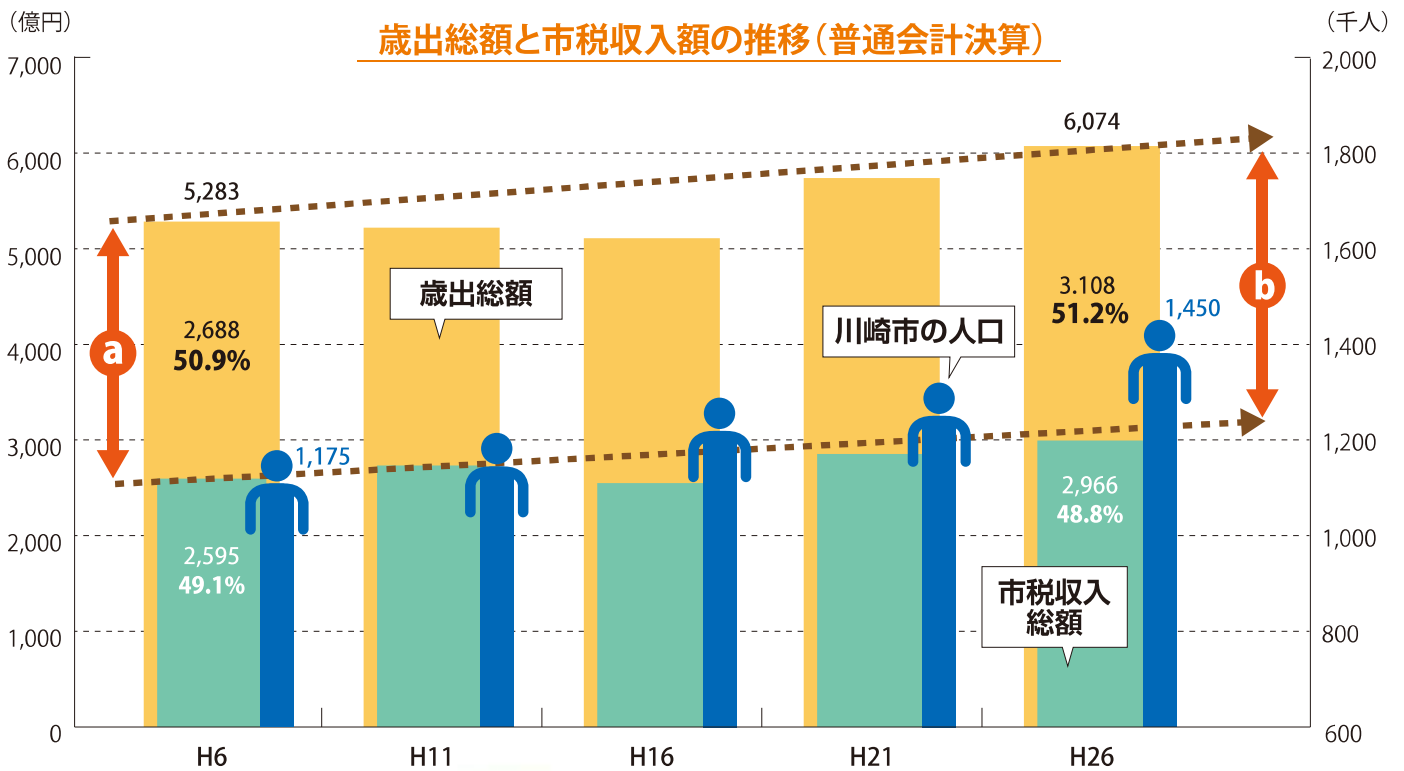


川崎市の財政状況は 大丈夫なの？

人口は増加していますが、決して豊かな状況とは言えません



a < **b**

20年前と
比較してみると…

- 歳出総額は約15%増加
- 人口は約23%増加
- 市税収入額は約14%増加

人口は順調に
伸びていますが、
市税収入はそれほど
大きくなって
いないんですね。



「a」より「b」が大きくなっているということは「出ていくお金が増えている」ということ。また、人口が順調に増えているのに対して、市税収入は厳しい社会経済状況の影響で伸び悩んでいます。収支のバランスをとり、安定した財政に近づけるためにさまざまな工夫を凝らして努力する必要があります。

ことばの
解説④

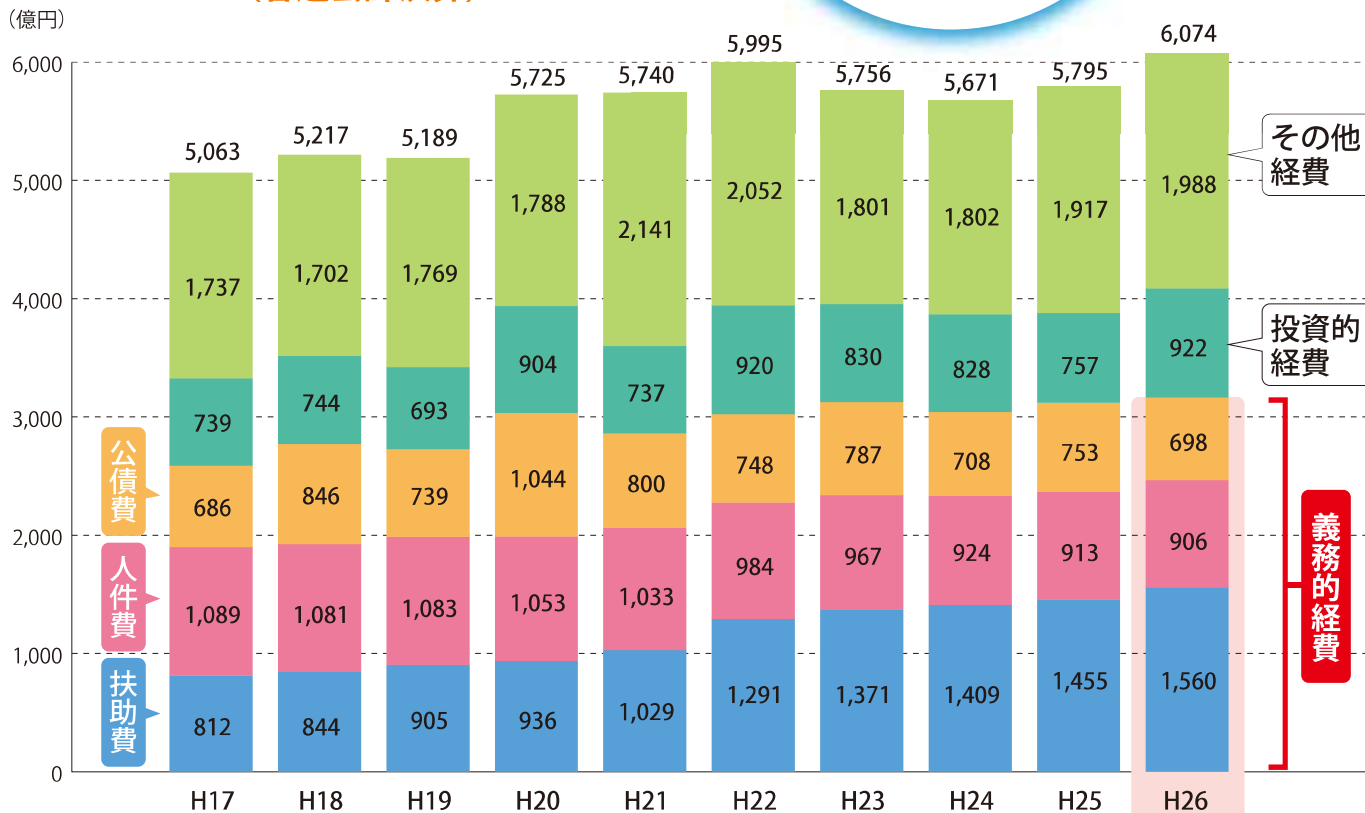
予算と決算
よさんとけっさん

- ◆予算は「計画」であるのに対し、決算は「結果」です。1年間どのように使ったのか実績を示したものを「決算」といいます。
- ◆次年度の9月に市長が市議会に提出し、認定を受けます。また市では「決算」の内容を分析し、次の予算をつくるための参考にします。

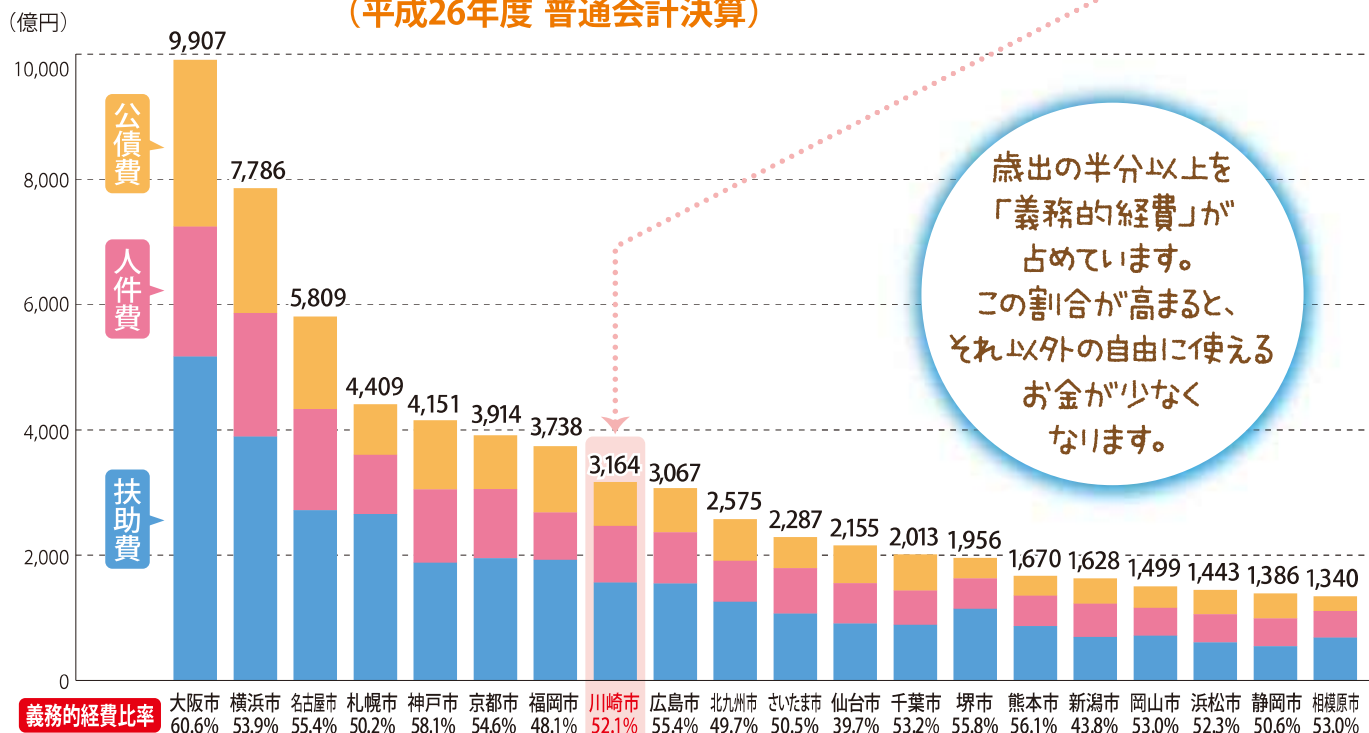
詳しく知るために「歳出」の内訳を 1年ごとにしてみましょう

義務的経費の中でも「扶助費」は保育需要の増加などにより増えています。こうした新たな行政需要に的確に対応しながら、将来を見据えた財政運営を行う必要があります。

歳出(性質別)総額の推移 (普通会計決算)



義務的経費の政令指定都市別比較 (平成26年度 普通会計決算)



歳出の半分以上を「義務的経費」が占めています。この割合が高まると、それ以外の自由に使えるお金が少なくなります。